

第1回ジオパーク下仁田協議会産業観光部会次第（報告）

日時 令和元年5月20日（月）午後7時00分～
場所 下仁田町自然史館

所 属	氏名	出・欠		所 属	氏名	出・欠
神津牧場	須山 哲男	出		地元農業関係者	山田 正幸	出
下仁田ジオパークの会	森川 恵美子	出		地元農業関係者	下山 淳	欠
下仁田町商業協同組合	今泉 浩之	欠		下仁田ねぎの会	田中 芳重	欠
町産業代表	小林 徹	欠		観光係長	園部 宏規	欠
上信電鉄	小島 博	欠		農業係長	大河原 寛俊	出
下仁田ジオパークの会	黒沢 雅史	出				
商工会青年部	堀口 頼政	代理・斉藤		下仁田町自然史館	中村 由克	欠
商工会女性部	高橋 悦子	欠		下仁田町自然史館	赤岡 明	出
飲食店組合	佐藤 二郎	出		下仁田町自然史館	関谷 友彦	出

- 1 開 会 赤岡
- 2 挨拶 須山さん
- 3 協議事項 須山さん進行

1) 平成30年度当初目標とその進捗状況について

①看板などのジオパーク協議会名称の統一

- ・新規作成したものについては「協議会」を出すようにしている。従来のものは今後検討していく。

②見やすいHP（ホームページ）のリニューアル

- ・ガイドツアーに参加してみたいと思えるようなトップページのみ修正した。FBページ「ジオパークで下仁田を元気に」をHPのトップページに配置し、細かな情報発信はそちらを使用。

③首都圏向けモニターツアーの実施

- ・観光業者と提携してツアーもよいが、経費が掛かるので問題があるので検討する。

④ジオブランドの活用

お土産用のブランド商品を作ってもら（未着手） ブランド一覧パンフレットの作成（未着手）

- ・ジオブランド商品（パンフレット）が少ないので、もっとジオブランドを各店に呼びかける等して作ればどうか。
- ・ジオブランド認定書はあるがそのままなので、ジオブランド登録者のメリットとして、旗等を作成して、お客さんがジオブランド登録店舗だと分かるように表示してはどうか？
- ・ジオブランド登録者にふるさと納税返礼品として登録してもらうようにすすめてはどうか

2) 令和元年度の目標

2017年に作成したアクションプラン、再認定審査結果報告書の中にある令和元年度の当初計画やその他の部会でできた観光PR事業は下記のとおり。

- ①観光業者との連携の確立（アクションプランより）
- ②持続可能な売れるツアーづくり、ツアー料金の見直し（再審査結果2017報告書に対する回答書より）
- ③看板、遊歩道などのインフラ整備の計画作り（再審査結果2017報告書に対する回答書より）
- ④広報戦略一道の駅の利用
- ⑤ボルダリング客へのジオパークの周知

②について

売れるツアーとして、季節の花、季節の山菜を食べるツアーを考えてはどうか？

その中で、季節ごとのおススメジオサイトを紹介するカレンダーみたいなものを作ってみたらどうか？

④と関連して、道の駅発着であじさい園や道の駅の飲食店と絡めたツアーを考えてみる。

また、現状ガイド料はお客さんからもらったガイド料をツアー受け入れ主体が50%、ガイド料が50%となっており、ガイドの持続性が困難ではないか？手数料を他の地域の観光ガイドとも比較しながら再検討してはどうか？

③について

ジオサイトのインフラ整備など 現在どこまですすんでいるか（修正が必要かどうか）が分かる一覧表を事務局で用意して欲しい。それをもって今後どこに看板を設置すべきか検討してはどうか

⑤について

赤津や相沢には人は結構来ている。ただし、危険も伴うきょうぎなので、積極的にPRして事故にあった場合の責任問題も検討したほうがいい。既に来ている人たちに下仁田のジオパークやグルメなどを周知してもらうことを考えてはどうか。そういう場所に（他のサイトへ誘導する）看板を設置してみるのもどうか

またSNSにアップロードすれば、得典が得られる仕組みづくりをしてはどうか

3) 関東ジオパークPRムービーの作成について

・8月までに提出 1/17、18 JGN関東ブロック大会 in 伊豆大島で公開予定

1. 旅好き若者、家族向け「非日常の旅へ」約20秒作成

・馬山丘陵から、神津牧場のように東～西へ行くような動画はどうか。・ドローンを使った動画はどうか。・妙義山は下から撮影、あじさい園は上から撮影、青岩公園と神津牧場は、横から撮影したらどうか。

2. 食・ジオの恵みを味わい楽しむ（居酒屋ジオパーク）

- ・ネギとコンニャクを入れた方がよいのではないか。8月撮影ならばネギがあるのではないか。
- ・神津牧場でバーベキュー撮影はどうか。
- ・すきやきは、常盤館で撮影はどうか。
- ・季節の天ぷら・産業観光部会メンバーやネギ坊・にやくっちも一緒に撮影はどうか。

⇒今回の意見を元に撮影を始め、6月末～7月中旬の部会で再検討、8月に懇親を兼ねた暑気払いの中で2本目のムービーを撮ってはどうかということになりました。

4 閉会

次回の会議は 6 月下旬～7月中旬頃